



伊藤邸

■建物概要

所在地：南区四ツ塚町

構造規模：本二階建て 延べ面積：約220㎡

建築年次：昭和6年頃

用途：（改修前）空き家→（改修後）住居

改修工事の概要（助成対象工事）：

- ・屋根の改修
- ・外壁の改修
- ・外部建具・格子の改修
- ・室外機・メーターの修景



改修前



改修後



改修後（雛人形展の様子）

◆活用の概要

昭和初期に葉茶屋の商家として建築され、1階部分が看板建築として改変されていた京町家を、伝統的な意匠に復元されました。建物は、間口が広く、大黒柱や格天井と箴欄間の本玄関を持つ格調高い作りです。奥庭も趣きのある古い石灯籠と手水鉢や、鞍馬石の大きな沓脱石など見応えがあります。住まいとしての活用だけでなく、江戸期の雛人形展をはじめ、定期的な見学会を実施されています。

伊藤さんからのコメント

京町家の改修費用について、特に個人が住宅として改修するには、想像以上に高額であることに、ある意味ショックを受けたのも事実です。このファンドの助成金は、心強いものとなりました。次世代に継承するための維持管理を今後もしていきたいと思っております。